

ダイワコーポ&GLP

## 千葉・八千代市と災害協定



ダイワコーポレーション（曾根和光社長、東京都品川区）は2025年12月23日、日本GLP（帖佐義之社長、中央区）と共に、千葉県八千代市と「災害時等における施設の一時使用に関する協定」を締結した、

協定書を持つ（左から）GLPの松脇隆常務、八千代市の服部友則市長、ダイワコーポの曾根社長

と発表した。大規模な災害が発生した場合に、一時的な避難施設としてダイワコーポの千葉八千代営業所（八千代市）を提供する。

12月9日、八千代市役所で協定締結式が開かれた。

同営業所はGLPが開発した物流施設「GLP八千代V」に、4月に開設。東葉高速鉄道・八千代中央駅から近く、周囲にはスーパーマーケットやゴルフ練習

場など、住民の暮らしに近い場所にある。

八千代市は人口が増加しており、地域の安心・安全を支える体制の重要性が高まっている。災害が増加する中、身を寄せられる場所の確保は、企業の果たすべき役割だとして、地域の安心に寄り添う体制を整備した。

ダイワコーポは、物流拠点のある地域の消防団に災害対応訓練場所を提供するなど、防災活動を積極的に行っている。

同社は「今後も災害に強い社会づくりに寄与する取り組みを積極的に進め、よ

り信頼される物流企業を目指す」としている。

（田中寛之）